

編集後記

『国際経営論集』二〇号寄贈の際、三四三の機関や個人に対して、電子化についてアンケートをさせて頂いた。

回答は一月三〇日現在次の通りである。

一三八通
回答合計数

I 神奈川大学経営学部発行「国際経営論集」の寄贈について

一、継続して寄贈を希望する

二〇一通

二、次号から寄贈を希望しない

三七通

II 「国際経営論集」を寄贈する場合、その形式について

一、従来通りの製本したものを希望

一三四通

二、CD-ROM化したものを希望

一三通

三、両方希望

三五通

従来どおりの製本、CD-ROMどちらでもよい

一通

多くの有意義なご意見を頂いたが、要約すると次の点に絞られる。

・電子化した場合、所蔵スペース及び製本の省略が可能となる。

・インターネット公開した方が利便性が高い。

・利用に供するための閲覧用機械等の環境整備が必要である。

・その場で見られる印刷媒体への要求は根強いものがある。

今回今後見込まれる様々な需要を考慮しつつ、神奈川大学で初めての試みとして『国際経営論集』二〇号二一号を合併してCD-ROM化することとした。

インターネット上での公開は、倫理面など考慮する必要がある。今後電子化の動向を注視していきたい。

今後電子化に関して生じるであろう様々な問題に対して、諸機関、研究者の方々のご指導とご協力をお仰ぎして行きたいと考えてる。

いずれにせよ電子化の表面的な華やかさに心を奪われて、『国際経営論集』の内容を濃く深くしていく事を忘れてしまったのは本末転倒である。常に学術的にも最先端を行く心構えでいたいものだ。

経営学部出版委員 関口昌秀・廣田律子

〈執筆者紹介（五十音順）〉

アサモア ティオフィラス

経営学部助教

荒井義則

経営学部非常勤講師

大森美紀彦

経営学部講師

木村和美

経営学部非常勤講師

斎藤純一

経営学部教授

鈴木そよ子

経営学部教授

照屋行雄

経営学部教授

橋本光憲

経営学部教授

福田善彦

経営学部非常勤講師

柳田 仁

経営学部教授

ロゴスキー

コニー

経営学部助教

国際経営論集 第二十一号（二〇〇一年）

無断禁転載

二〇〇一年三月三日 印刷
二〇〇一年三月九日 発行

発行 神奈川大学経営学部
編集 経営学部出版委員会

神奈川県平塚市土屋一九四六 五二五九一二九三
電話（〇四六三）五九一四一一
FAX（〇四六三）五八一九六八八

製作 昭知情報プロセス株式会社

東京都港区三田五一四一三 一〇八〇〇七三
電話（〇三三）三四五一八四五
FAX（〇三三）三四五一三二九四